

子ども家庭福祉 [学習内容]

第1回 授業オリエンテーション・児童家庭福祉の理念と概念

－児童家庭福祉の理念と概念を理解し、保育との関係について理解する。－

第2回 社会的養護

－社会的養護の理念と実際について理解する。－

第3回 児童福祉施設と児童家庭福祉の専門職

－児童福祉施設を知ると共に、児童家庭福祉に携わる専門職とその職務を理解する。－

第4回 家庭内暴力への支援 ー児童虐待、DVの実態と対応について理解する。－

第5回 ディスアビリティを有する児童への対応と支援

－さまざまなディスアビリティを有する児童への支援について理解する。－

第6回 少年非行への対応と支援

－少年非行への福祉、司法による対応と支援を理解する。－

第7回 児童の権利

－児童の権利条約を学び、子どもが置かれている状況を理解する。－

第8回 児童家庭福祉の歴史的変遷

－児童家庭福祉の成り立ちを理解し、それぞれの時代の子ども観と児童家庭福祉の関係を理解する。－

第9回 児童家庭福祉にかかわる法制度

－児童家庭福祉に関係する様々な法制度を理解する。－

第10回 児童家庭福祉の実施体制と行財政

－児童家庭福祉を展開するための実施体制や実施機関、及び行財政について理解する。－

第11回 少子化と子育て支援

－日本の少子化の実態を理解し、子育て支援サービスの現状と課題を理解する。－

第12回 ひとり親家庭や貧困家庭への支援・保育サービス

－ひとり親家庭の生活の実態を知り、支援について理解する。待機児童問題等の保育の現状を理解し、多様な保育サービスを知る。－

第13回 母子保健と児童の健全育成

－母子保健、児童の健全育成の意義を理解し、実情を把握する。－

第14回 他分野・多種職との連携とネットワーク

－保育・教育・療育・保健・医療等の連携のあり方やネットワークングについて理解する。－

第15回 まとめ

○授業の進展状況によって随時、変更を加えます。とりわけ新型コロナウイルスの影響等による学習環境の変化や受講生のニーズに即して授業方式を変更する可能性もあります。その場合は、事前に連絡をします。

○保育士指定科目のため、「子ども家庭福祉」に必要とされる基礎的な知識について伝えると共に、視聴覚教材等の活用によって実践的な理解が深まるように配慮します。